

青山選手からのメッセージ

サンフレッチェ広島のキャプテンを務める青山選手から、今シーズンの振り返りや、シーズンの中で印象に残っている試合などについて、コメントを頂きました！



MF 青山 敏弘選手

多少の不安を抱えたままシーズンが開幕しましたが、一つひとつの勝利がチームの絆を強くしていき、そしてチームが力をつけて自信に繋がっていった1年でした。ターニングポイントになった試合は、10月17日(土)の川崎フロンターレ戦だと思います。ホームゲームでなかなか勝つことができない時期だったのですが、たくさんのファン・サポーターの方に来ていただき、応援していただいたので難しい試合でしたが、チームとして最後まであきらめず勝ちたい気持ちを出すことができ、その結果、試合に勝利することができました。

この試合で山岸選手が、ロスタイムにゴールを決めるというのは何か特別な力が働いた結果だと思っていて、あの試合で自分は優勝できるなと思いました。試合が終わった後のピッチ上で「これは来てるよ、これは優勝する波が来てるよ」とみんなで言っていました。過去に優勝した時にもそのような流れがあり、山岸選手がそれを運んで来てくれたので、山岸選手に感謝ですね。

サンフレッチェは、チームが本当に一つの家族のように明るく、ときに厳しくなることはあっても、みんなで助け合いながら日々励んでいるチームです。これからも応援よろしくをお願いします。



年間勝点1位と2ndSTAGE優勝を決めた湘南ベルマーレ戦で、シュートを決める青山選手



1, 4, 5, 9__11月22日の湘南ベルマーレ戦に勝利し、2ndSTAGE優勝を決め、笑顔で写真に写る監督と選手たち。
2, 3, 6, 7, 8__11月22日に開催されたパブリックビューイングで、選手にエールを送り、得点と勝利に湧くサポーターたち。

サンフレッチェ広島 3回目のJ1優勝!

11年ぶりに開催されたJリーグチャンピオンシップ。J1リーグ年間勝点1位となったサンフレッチェは、準決勝で浦和レッズを下したガンバ大阪と対戦。第1戦は後半アディショナルタイムに2点のゴールを決め3-2の劇的逆転勝利、2戦目は1-1で引き分けましたが、2試合合計4-3となり見事、優勝。

サンフレッチェは、初優勝(2012年)、2回目(2013年)の優勝に引き続き、またもや私たちに大きな感動を与えてくれました。



©2015 S.F.C

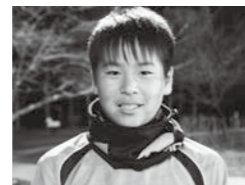


サンフレッチェ、優勝おめでとう! ~サッカークラブ「みつやの里FC」に所属する子どもたちより~



おきた かずま
沖田一真くん
(11歳・可愛小)

サンフレッチェが優勝を決めたときは、「よっしゃー」と思わず声が出るくらい嬉しかったです。好きな選手はドウグラス選手で、次々と得点を決めることができるのがすごいと思います。サンフレは、日々の練習を一生懸命行っているから、強いのだと思います。



いわさき たいき
岩崎泰樹くん
(12歳・向原小)

優勝が決まった瞬間は、ずっと応援していたので、嬉しくなって「きたー!」と思いました。好きな選手は水本選手で、1対1の競り合いに強いところに憧れています。サンフレは、メンバーが個々に強くて、相手からボールを奪ったり自分が保持したりできることが強さの秘訣だと思います。

たくさんの夢と感動をいただきました ~長年のサンフレッチェファンから~



いのうえ やすひろ
井上康弘さん
(向原町)

私は元々サッカーに興味がなく、あまり好きではありませんでした。13年前、当時小学生でサッカーをしていた息子の付添いで初めてサンフレの試合を見て、ハマりました。安芸高田市のファンクラブとサンフレの公式ファンクラブに入っていて、年間パスを購入しホームゲームはほぼ全試合、アウェイゲームも何回か観戦しています。選手は広島や安芸高田市を愛してくれて、サポーターと一緒に戦ってくれるところが大好きです。サンフレの強さの秘訣は、自分ひとりのためではなく、仲間を信じチーム全員で同じ方向につき進んでいるところだと思います。2ndステージ優勝が決まった湘南ベルマーレ戦、チャンピオンシップ優勝が決まったガンバ大阪戦も勿論エディオンスタジアムで観戦しました。試合終了の笛が鳴った瞬間は涙が出るほど歓喜・興奮しました。

サポーターになってたくさんの夢と感動をいただきました。1日でも早いサッカー専用スタジアム建設を願い広島の街を盛り上げていきたいです。

喜びあふれるサンフレッチェサポーター



ガンバ大阪を下し、Jリーグ3度目の優勝を飾ったサンフレッチェ広島